

多摩美術大学
芸術人類学研究所
主催展示

我樂他宗

GARAKUTEASHI
a network for modern craft and design

2021

2.25 [thu] — 3.6 [sat]

多摩美術大学 アートテーク・ギャラリー2F

東京都八王子市鑓水2-1723

●開館時間：10:00—17:00 ●休館日：日曜日 ●入館無料

Tama Art University Art-Theque, Gallery 2F
2-1723 Yarimizu, Hachioji, Tokyo, JAPAN

Opening Hours: 10:00—17:00 Closed on Sundays

Admission: Free of charge



Institute for Art Anthropology, Tama Art University



料金別納
郵便

「我楽他宗(がらくたしゅう)」とは、大正期から昭和初期にかけて活動していた、蒐集好きで自身の「趣味」を追求する人びとの集まりです。我楽他宗を率いたのは三田平凡寺という人物でした。日本全国から蒐集家、知識人、芸術家らが集い趣味品の交換会などをおこなう一方、日本における伝統とモダン、歴史、宗教、スピリチュアルなど多岐にわたって議論を交わしその内容を掲載した雑誌を刊行するなど、ダイナミックかつクリエイティブな集団でもありました。メンバーには、版画家の板祐生、彫刻家の河村目呂二と画家でデザイナーの妻ゆきのに加え、ポーランド人芸術家ステファン・ルビエンスキー、インド人陶芸家のグルチャラン・シング、チェコ出身の建築家アントニン・レーモンド夫妻のように国や文化を越境し新たな時代へ影響をおよぼしたアーティストやデザイナーがいました。本展は、近代において「我楽他宗」が東西の多層的な文化接触をもたらし、国際的かつ芸術的なネットワークであった側面に光をあてる初めての試みです。

- 主 催 多摩美術大学 芸術人類学研究所 (IAA)
 - 監 修 安藤礼二
 - キュレーション ヘレナ・チャブコヴァー
 - 協 力 藤野滋、ルビエンスキーコレクション、
アスラーダ・ラビンドラナート、デリー・ブルー・ボッタ



〈レーモンド邸の庭園にて 1923年

Organizer: Institute for Art Anthropology (IAA),
Tama Art University
Supervisor: Ando Reiji **Curator:** Helena Čapková
Cooperation: Fujino Shigeru, Lubíenski Collection,
Anuradha Ravindranath, Delhi Blue Pottery Trust

GARAKUTASHŪ

— a network for modern craft and design

問い合わせ
Information 多摩美術大学 芸術人類学研究所
TEL.042-679-5697
<https://www.tamabi.ac.jp/iaa/>

交通案内
Access information



会期中、講演会やギャラリートーク等の開催を予定しています。詳細が決まり次第、研究所HP、Twitter等でお知らせします。

